

あいち農福連携セミナー

農福連携に関心のある方の御参加をお待ちしています！

～農福連携の支援や実践に関する先進事例を御紹介～

農福連携は、障害者等の就労や生きがいづくりの場を生み出すだけでなく、農業者の減少や高齢化といった問題を抱える農業・農村にとっても、担い手の確保や地域農業の維持、さらには地域活性化にもつながる取組であり、全国で広がりを見せています。

◆日時：2025年8月21日（木）
午後1時から午後4時30分まで

◆場所：ミーティングスペースAP名古屋
愛知県名古屋市中村区名駅4-10-25
名駅IMAIビル6階 P+Qルーム

◆開催方法：オンライン・現地 ハイブリット開催
※後日、申込者に限定公開で録画配信予定

◆対象：農業者、福祉関係者、関係団体職員、
自治体職員、その他農福連携に関心のある
方はどなたでも御参加いただけます。

◆参加費：無料

◆申込み：裏面を御確認の上、愛知県電子申請・届出システムにてお申込みください。

定員140名

(うち現地40名)

- ・事前申込制
- ・先着順

1 講演

◇これまでの農福連携、これからの農福連携
講師：千葉大学(千葉県) 吉田行郷氏

◇安心して住み続けることのできる地域づくり
講師：株式会社DAI (岐阜県) 中島望氏

◇気が付けば1/4が障害のある社員ユニバーサル農業
～京丸園の農業/福祉/経営～
講師：京丸園株式会社(静岡県) 鈴木厚志氏

2 意見交換（※現地参加者限定）

3名の講師の方を含め参加者全員で、自由に意見交換し農福連携の繋がりを作る場を設けます。

※講師のプロフィールは裏面を御覧ください。

「あいち農福連携セミナー」講師紹介

◆千葉大学 吉田行郷 氏

農福連携の研究に18年間携わり、幅広く事例に精通している。農福連携の実践手法を指導する農福連携技術支援者を育成する研修では、講師として農福連携概論の講義を行う。



◆株式会社DAI 中島望 氏

円空里芋組合、JA、農林事務所と共に農福連携に取り組み生産規模拡大に貢献するなど、地域に根付いた活動をしている。企業と共同で加工品を作るなど農福連携の繋がりを生かし、工賃向上につなげている。



ノウフクアワード2022
優秀賞受賞

◆京丸園株式会社 鈴木厚志 氏

先駆的に農福連携を行い、作業改善、機械の導入により多様な人たちが活躍できるユニバーサル農業を推進している。付加価値の高いオリジナルブランドを開発し収益性の向上にも取り組む。



ノウフクアワード2021
グランプリ受賞

「あいち農福連携セミナー」申し込み方法

【申し込み方法】

下記の申込先、もしくはQRコードから愛知県電子申請・届出システムを利用して申込ください。

〈申込先〉

<https://ttzk.graffer.jp/pref-aichi/smart-apply/apply-procedure-alias/noufuku>

〈申込期限〉

2025年8月15日（金）



- 御記載いただいた個人情報は、本セミナーの運営以外の目的には使用しません。
- 本セミナーはzoomを用いて開催します。オンラインでの接続環境は各自で御準備いただくようお願いします。
- セミナーの様子は、後日、動画配信サイトにて申込者に限定公開する予定です。視聴方法は申込者全員にお知らせしますので、当日御都合の悪い方も是非お申込みください。
- 現地開催は席数が少ないため、オンライン参加に変更して頂く場合があります。

□参加申込みに関する問い合わせ先□

愛知県農業水産局農政部農業経営課教育・担い手グループ（担当：牧）

電話：052-954-6409

E-mail：nogyo-keiei@pref.aichi.lg.jp